

2023年3月期第2四半期
決算補足説明資料

東京インキ株式会社

(証券コード：4635 東証スタンダード市場)

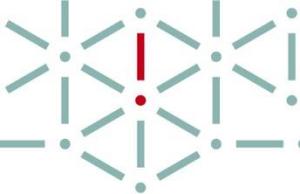
2022年11月8日決算発表

1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト 【P2 ~ P6】
2. 23年3月期第2四半期 第2四半期連結業績予想と実績値の差異 【P7 ~ P8】
3. 23年3月期第2四半期 セグメント別業績サマリー 【P9 ~ P13】
4. 23年3月期 通期連結業績予想の修正 【P14 ~ P15】
5. 23年3月期第2四半期 連結貸借対照表 【P16】
6. 23年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー 【P17】
7. 株主還元 【P18】
8. 参考情報 【P19 ~ P24】



くらしに豊かな色を

くらしを支える確かな製品をお届けします



1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

● 前年同四半期と比較し増収減益、第2四半期業績予想と比較し減収減益となった

	22年3月期2Q 21/9	構成比 (%)	23年3月期2Q 22/9	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	2Q業績予想 22年5月13日公表値	業績予想 増減額	業績予想 増減率(%)
売上高	20,213	100.0	20,745	100.0	+531	+2.6	21,550	▲804	▲3.7
売上原価	16,780	83.0	18,027	86.9	+1,246	+7.4	-	-	-
売上総利益	3,432	17.0	2,718	13.1	▲714	▲20.8	-	-	-
販売費及び 一般管理費	2,983	14.8	2,827	13.6	▲156	▲5.2	-	-	-
営業利益(損失)	449	2.2	▲109	▲0.5	▲558	-	280	▲389	-
営業外損益	66	0.3	256	1.2	+189	+283.9	-	-	-
経常利益	515	2.6	147	0.7	▲368	▲71.5	355	▲207	▲58.6
親会社株主に帰属する 四半期純利益	411	2.0	113	0.5	▲297	▲72.3	275	▲161	▲58.6

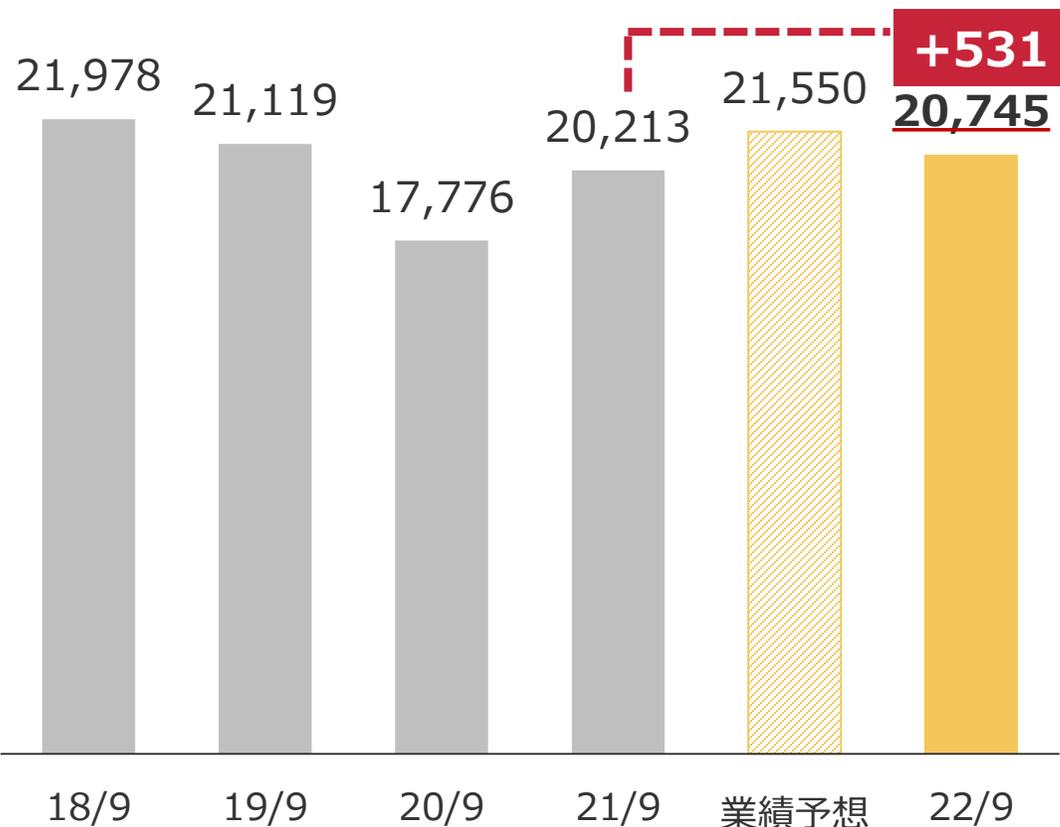
1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

売上高

20,745百万円

前年同四半期比 **+531**百万円 (+2.6%)

2Q業績予想比 **▲804**百万円 (▲3.7%)

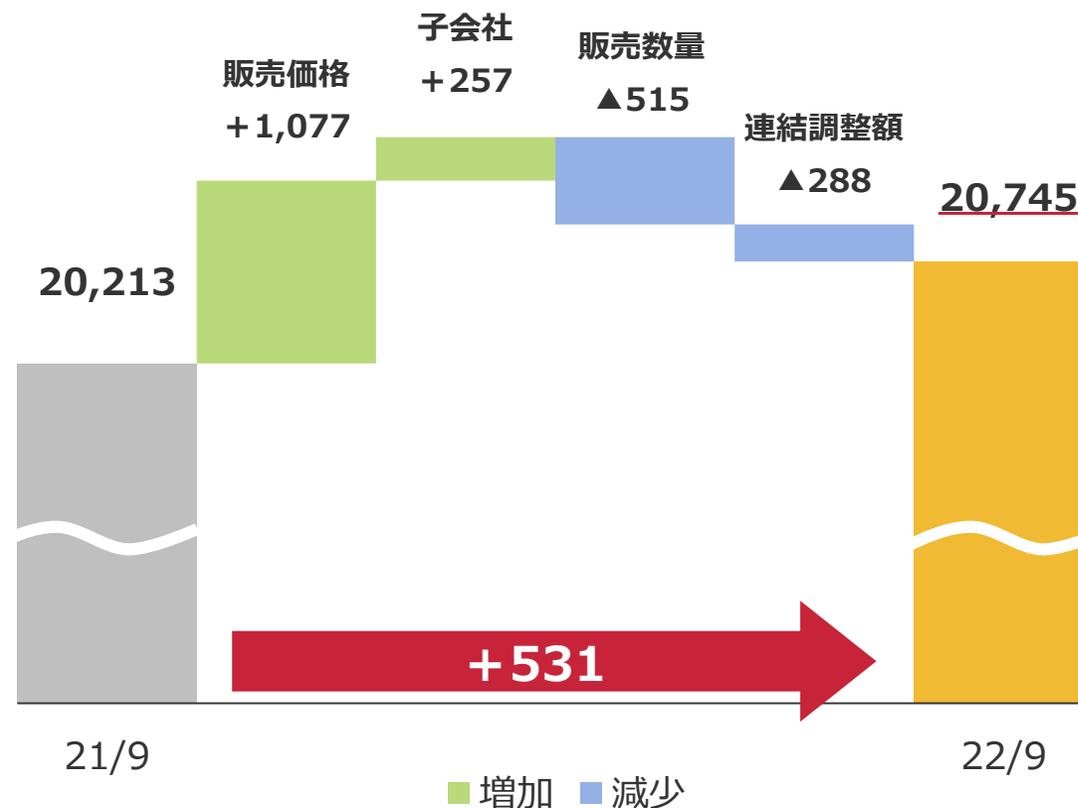


(※) 22年5月13日公表値

(※)

増減要因

- 前年同四半期に比べ販売数量減少であったが、原材料価格上昇に対応した販売価格の転嫁が一定程度進捗
- タイ連結子会社等の売上増加が寄与



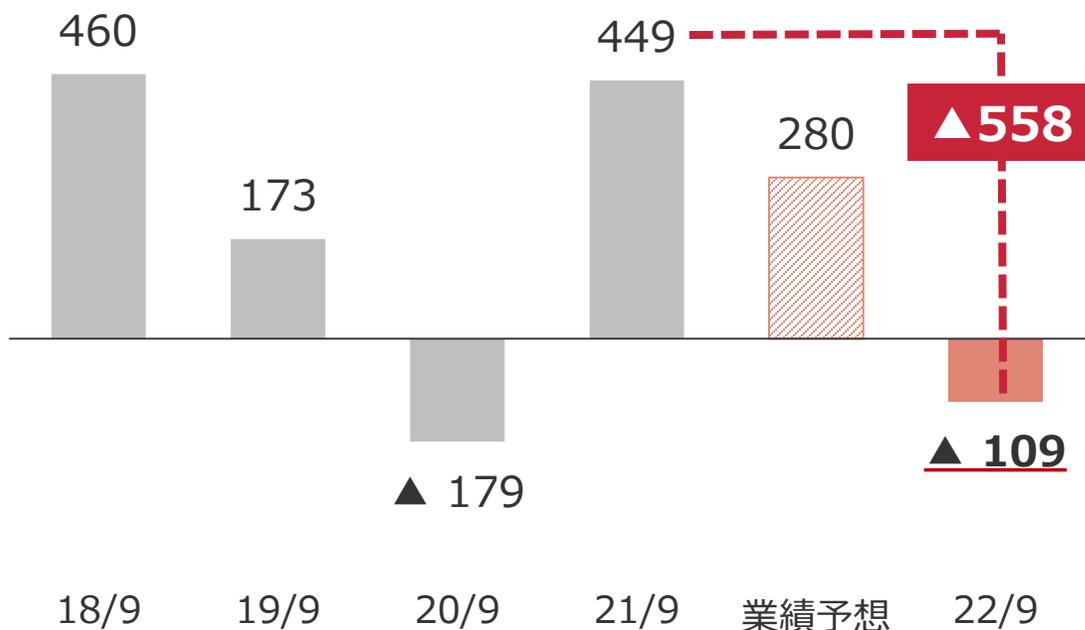
1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

営業利益
(損失)

▲109百万円

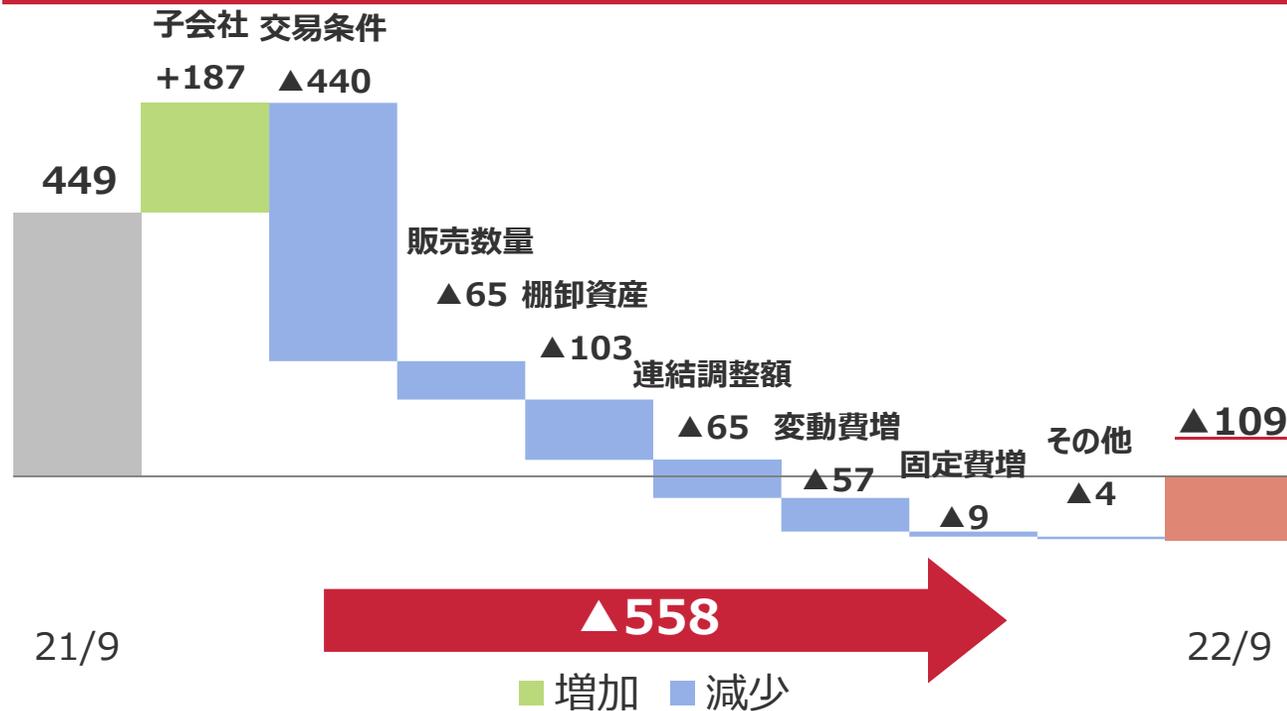
前年同四半期比 ▲558百万円 (-%)

2Q業績予想比 ▲389百万円 (-%)



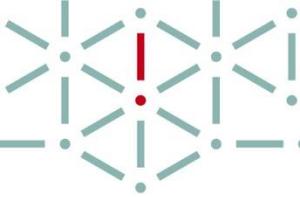
増減要因

- 原材料価格高騰の影響を受け、販売価格への転嫁を進めたが、その遅れにより採算性が低下し、交易条件が大幅に悪化
また、エネルギーコストの上昇による変動費が増加
- 化成品事業の主力である自動車用途が、半導体を主とする部品不足のため国内自動車生産の減産影響を受けたことも要因



(※) 22年5月13日公表値

(※)

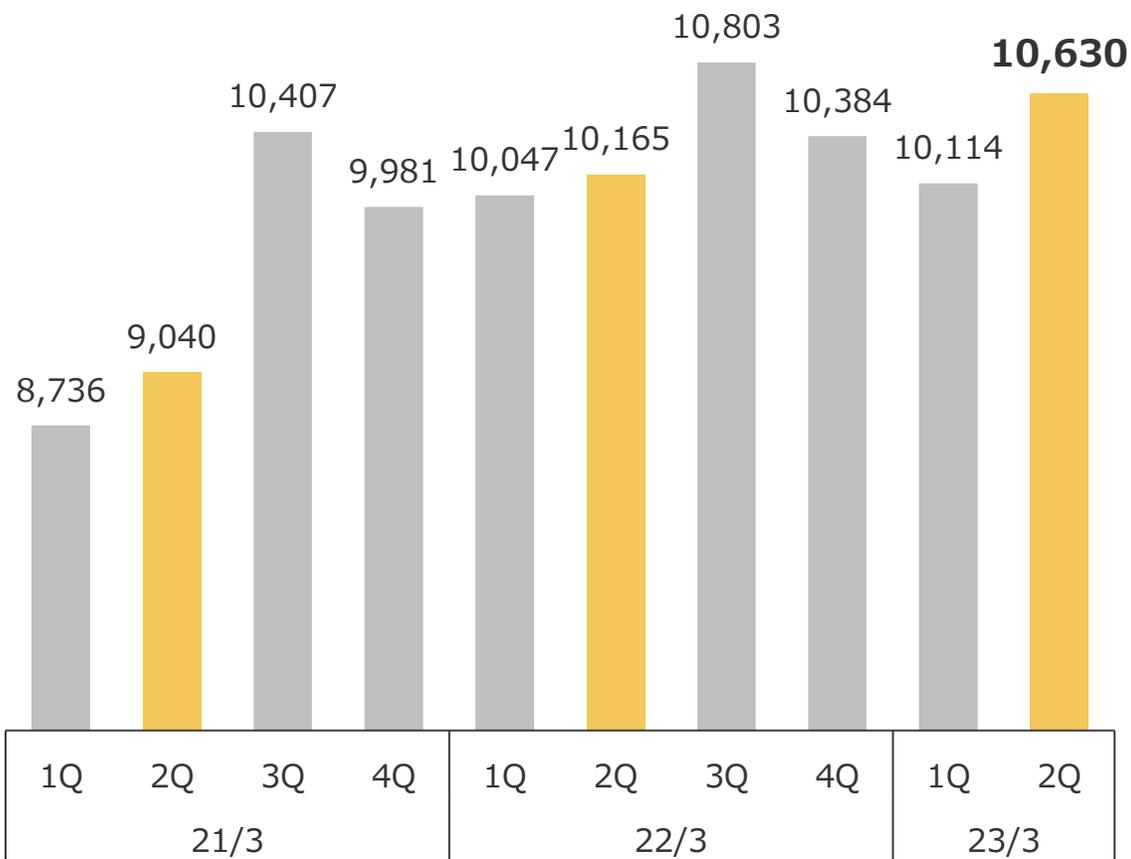


1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

(単位：百万円)

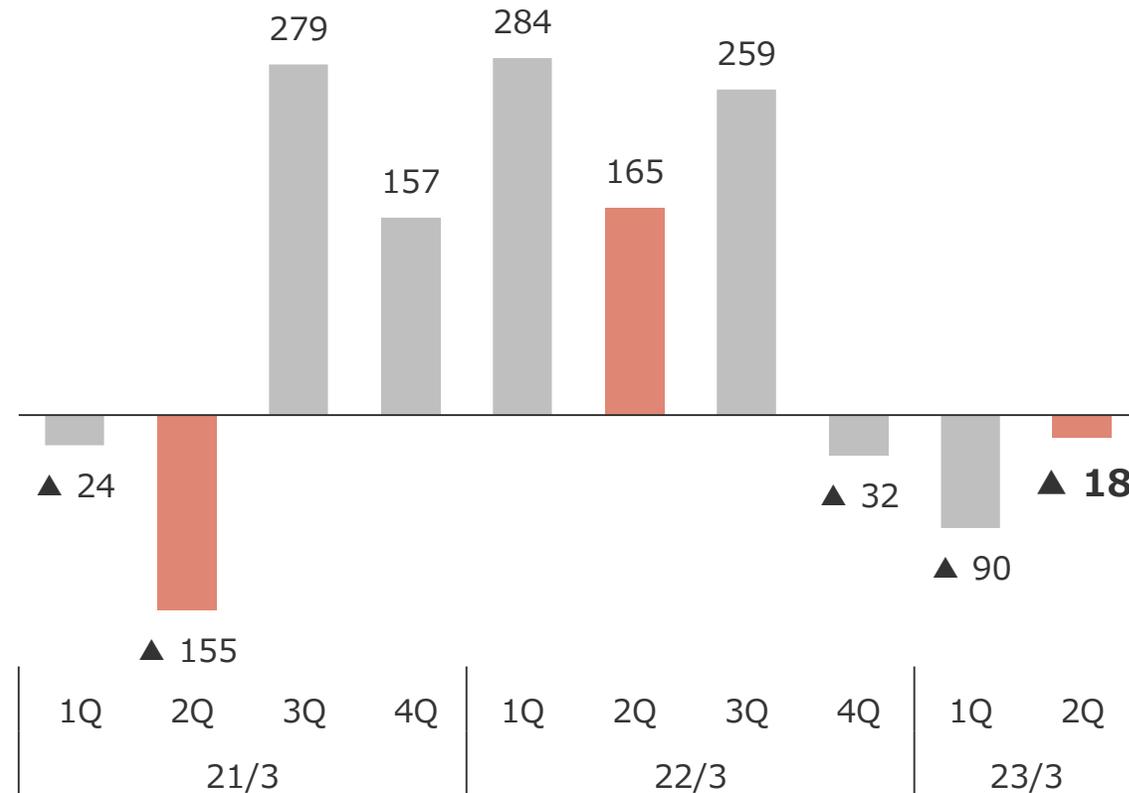
売上高

四半期推移



営業利益
(損失)

四半期推移



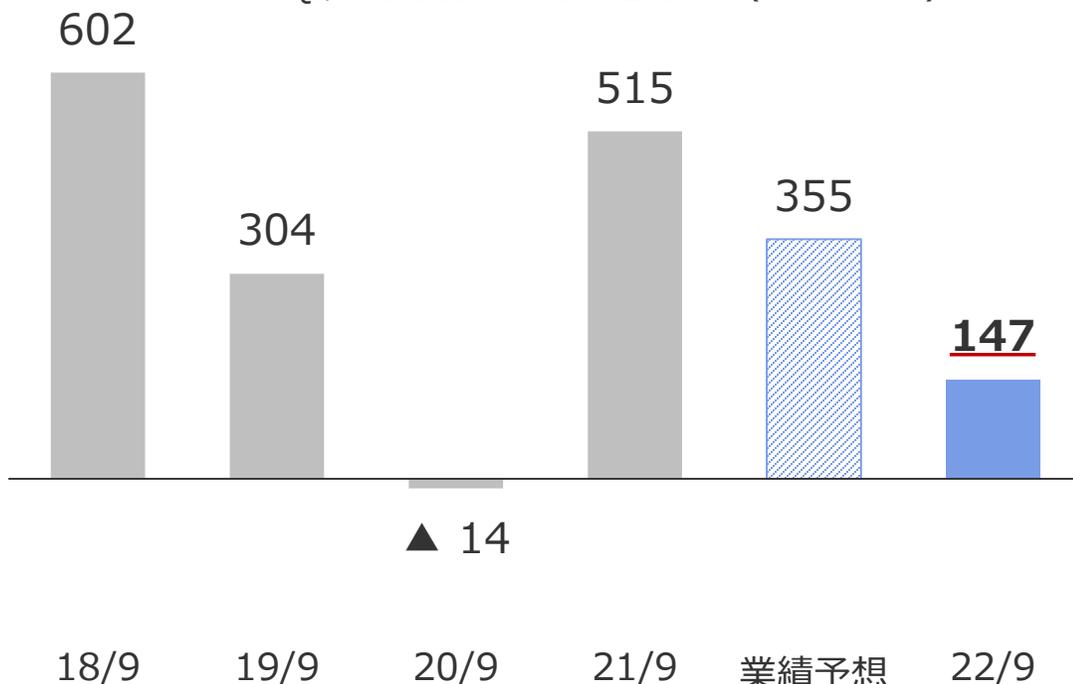
1. 23年3月期第2四半期 連結業績ハイライト

● 営業外収益の計上が寄与したが、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益とも前年同四半期に比べ大幅減益

経常利益
(損失)

147百万円

前年同四半期比 ▲**368**百万円 (▲**71.5%**)
2Q業績予想比 ▲**207**百万円 (▲**58.6%**)



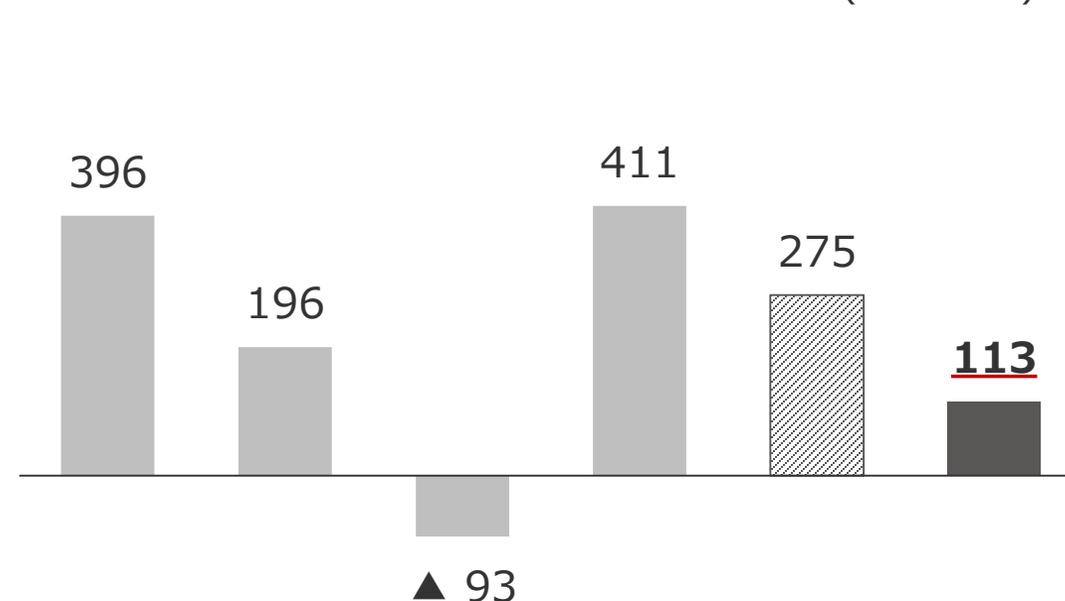
(※) 22年5月13日公表値

(※)

親会社株主に帰属する
四半期純利益
(損失)

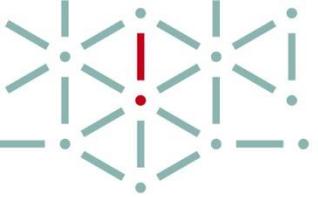
113百万円

前年同四半期比 ▲**297**百万円 (▲**72.3%**)
2Q業績予想比 ▲**161**百万円 (▲**58.6%**)



18/9 19/9 20/9 21/9 業績予想 22/9

(※)



2. 23年3月期第2四半期 第2四半期連結業績予想と実績値の差異

TOKYOink

(単位：百万円)

	2Q業績予想 23年3月期	2Q実績 23年3月期	差額	達成率	第2四半期連結業績予想 達成率	
売上高	21,550 百万円	20,745 百万円	▲804 百万円	96.3%		
営業利益(損失)	280 百万円	▲109 百万円	▲389 百万円	— %		
経常利益	355 百万円	147 百万円	▲207 百万円	41.4%		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	275 百万円	113 百万円	▲161 百万円	41.4%		

23年3月期第2四半期連結業績予想(22年5月13日公表値)から売上高減少、営業利益は大幅な落込みとなり営業赤字

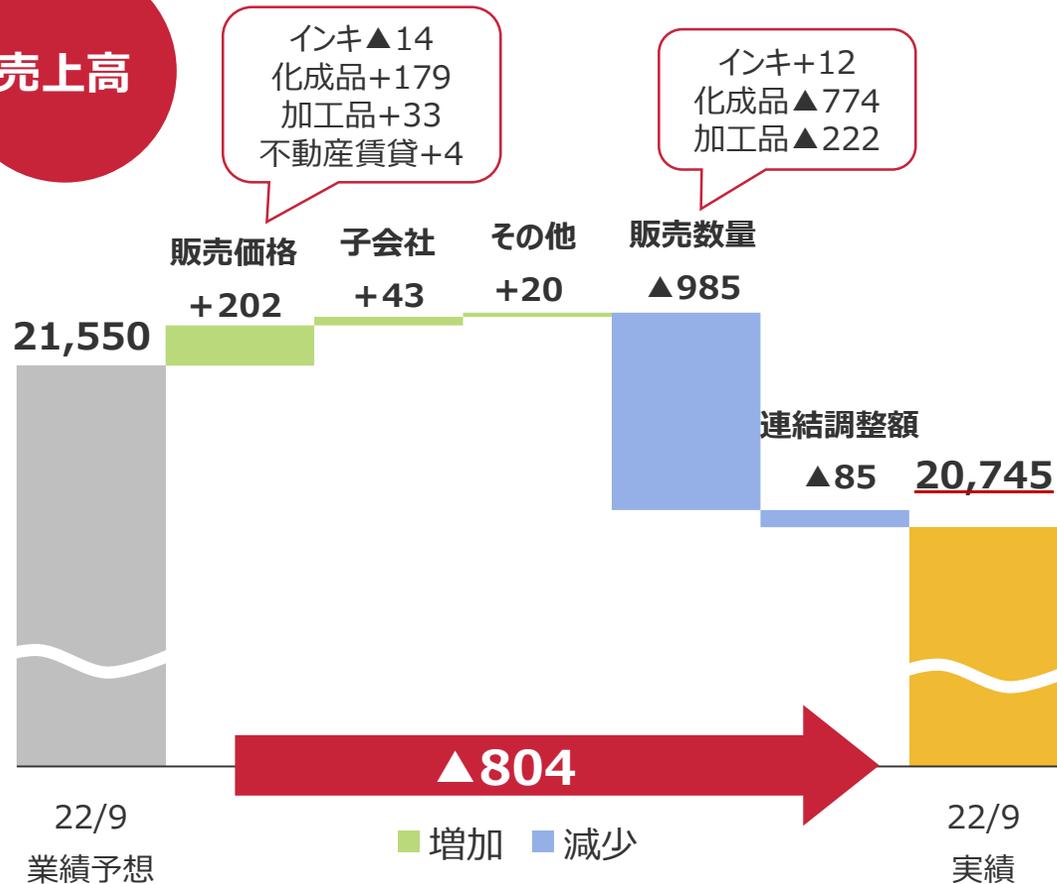
- ウクライナ情勢の緊迫化に伴う原油等資源価格の高止まりや、年初から過度の円安進行による影響大
- 原材料価格高騰に対応した販売価格への転嫁が十分でない状況やエネルギーコストの上昇および
化成品事業における採算性悪化

米国連結子会社の営業外収益等の計上により経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が黒字化するも、
営業損失の影響により第2四半期業績予想を下回る結果

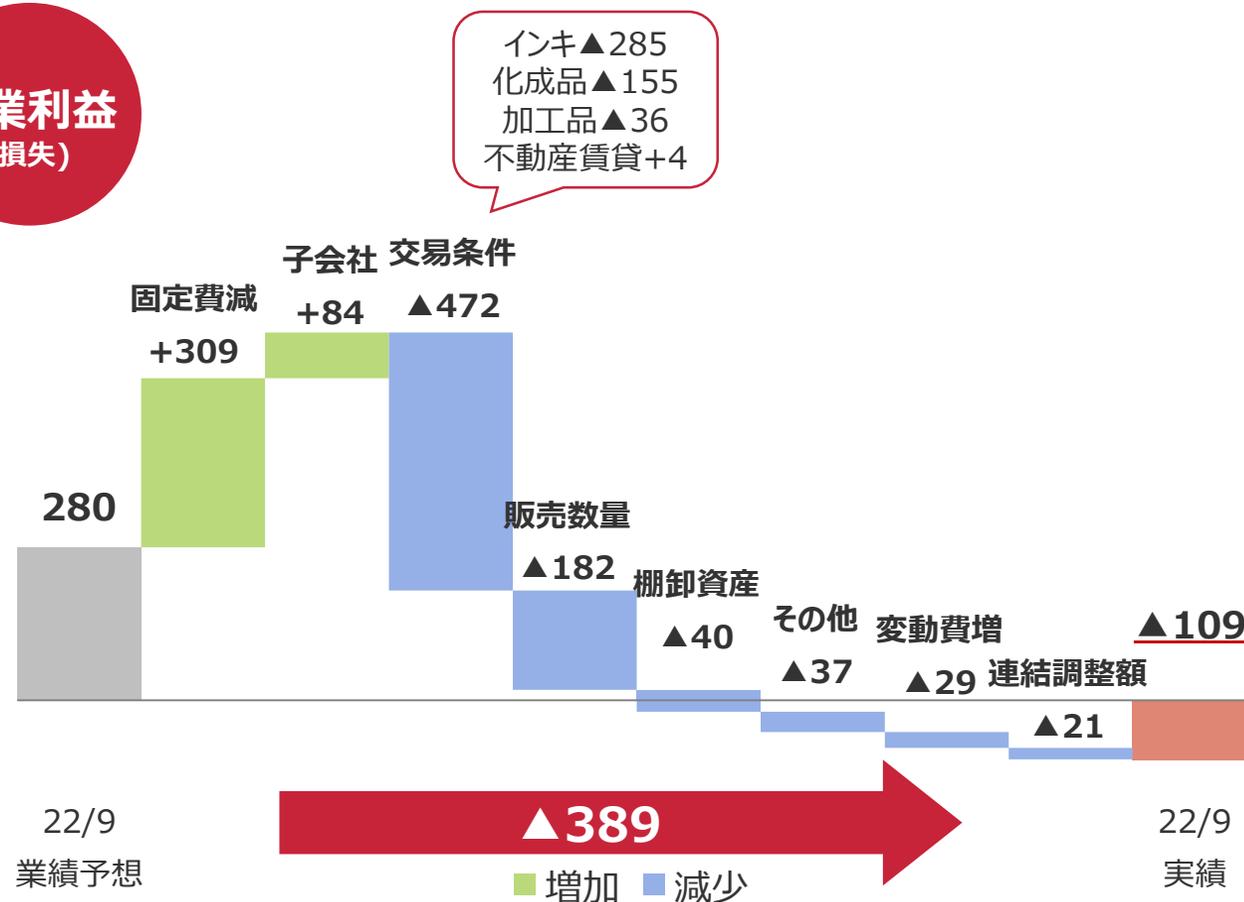
2. 23年3月期第2四半期 第2四半期連結業績予想と実績値の差異

- 販売価格
 - ・インキ事業：原材料価格高騰に対応した販売価格改定の遅れ
- 販売数量
 - ・化成品事業：国内自動車生産減産による影響大
 - ・加工品事業：土木資材の災害需要一服により減少

売上高



営業利益 (損失)

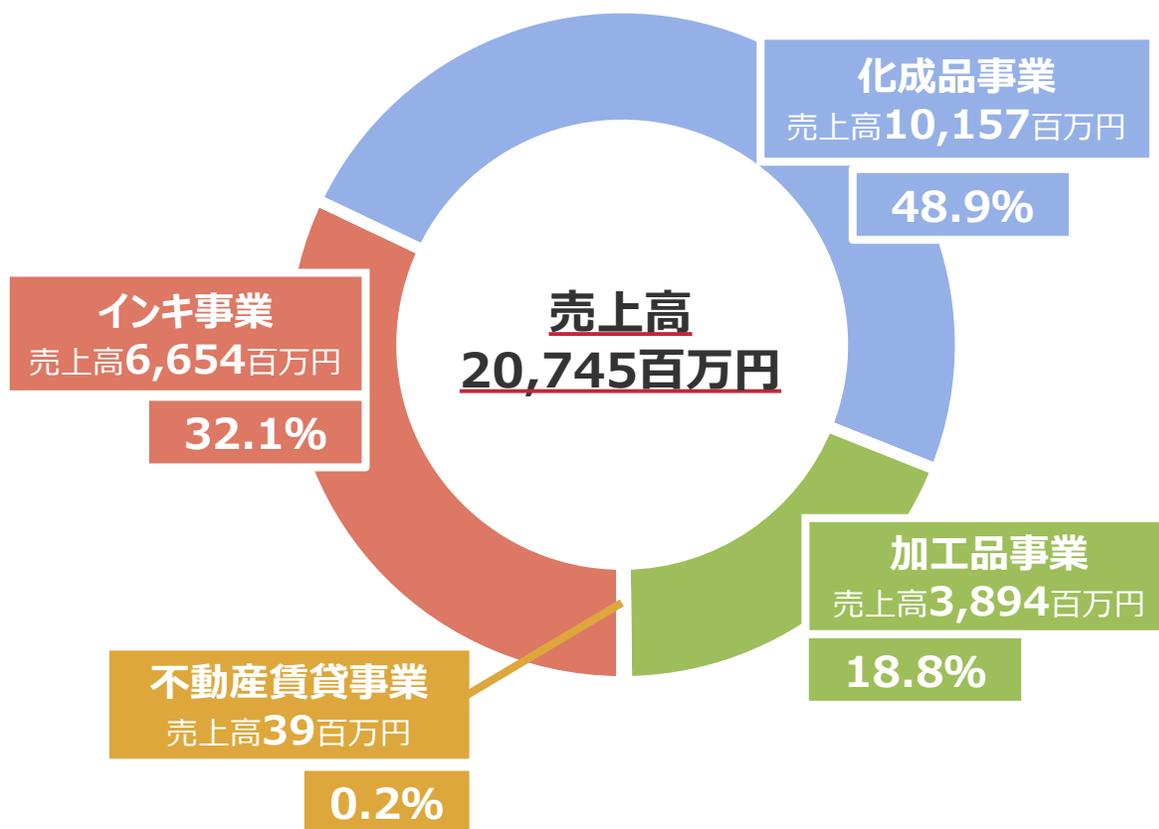


3. 23年3月期第2四半期 セグメント別業績サマリー

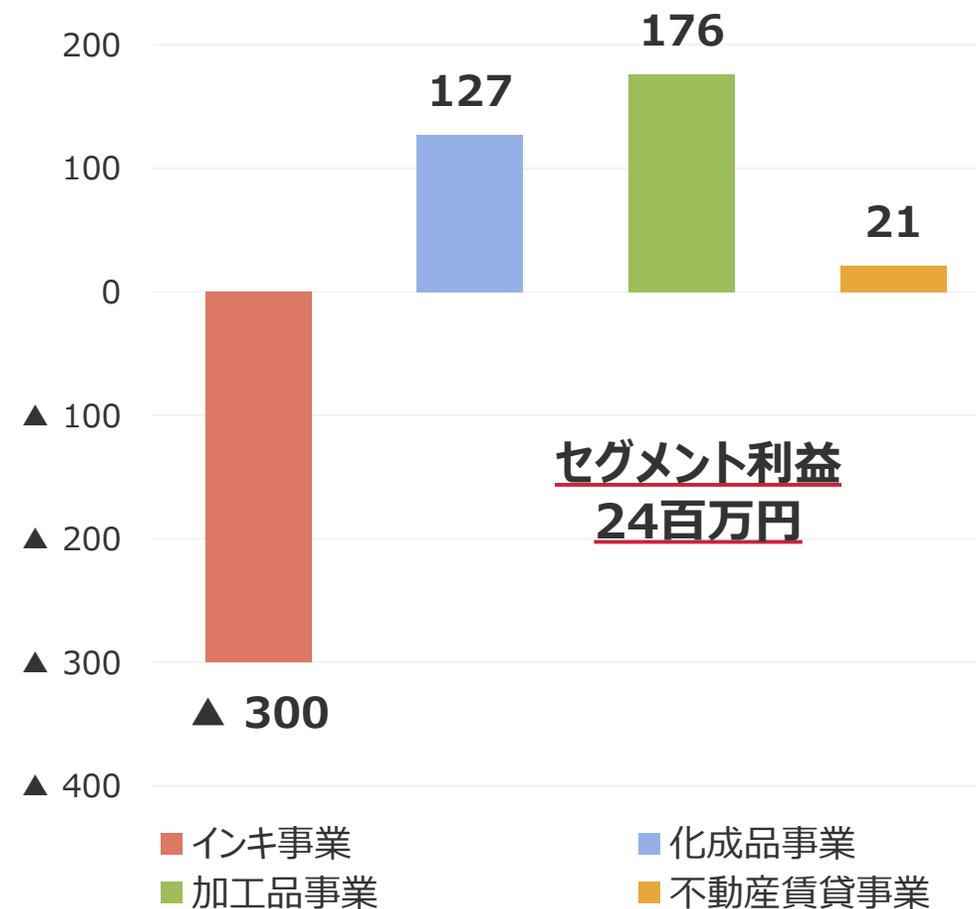
TOKYOink

(単位：百万円)

売上高 構成比



セグメント利益(損失)



※23年3月期より全社費用の区分見直し実施

3. 23年3月期第2四半期 インキ事業

(単位：百万円)

インキ



● オフセットインキ

- ・印刷物市況（折込チラシ、旅行関連、イベント企画）が一定回復
- ・原材料価格上昇に対する製品価格改定遅れにより採算性低下

● グラビアインキ

- ・人流回復に伴い需要が一定回復
- ・機能性インキの新規拡販進展
- ・原材料価格上昇に対する製品価格改定不十分

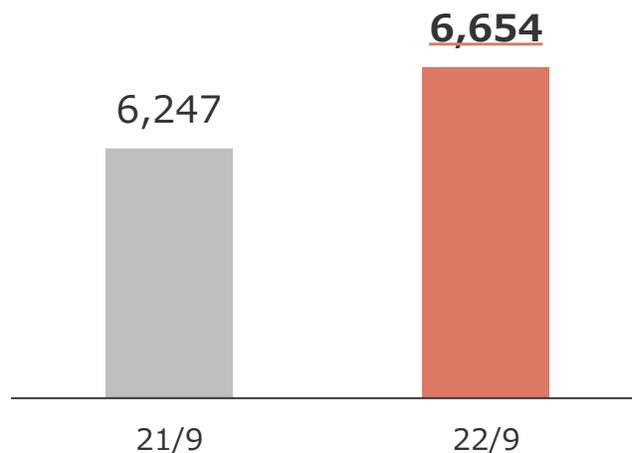
● インクジェットインク

- ・欧米向け受託製品需要弱含み
- ・建材用途・メディカル用途機能性インク好調

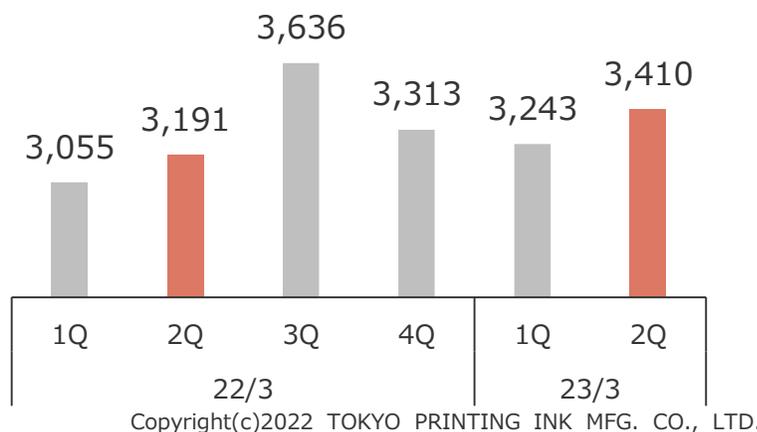


※23年3月期より全社費用の区分見直し実施に伴い、22年3月期における各事業のセグメント利益を区分見直しの数値に置き換え

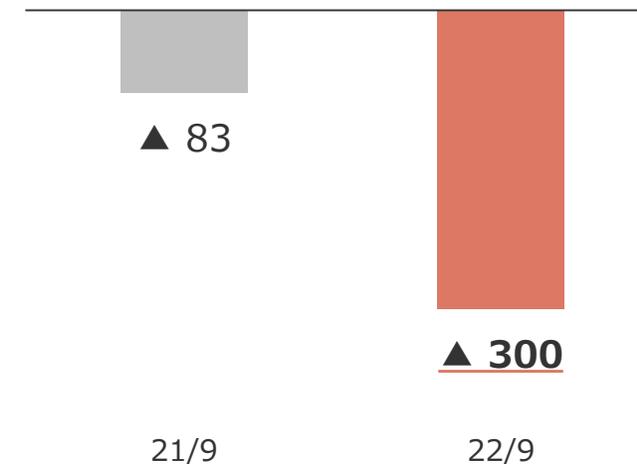
売上高 **6,654**百万円
前年同四半期比 +406百万円 (+6.5%)



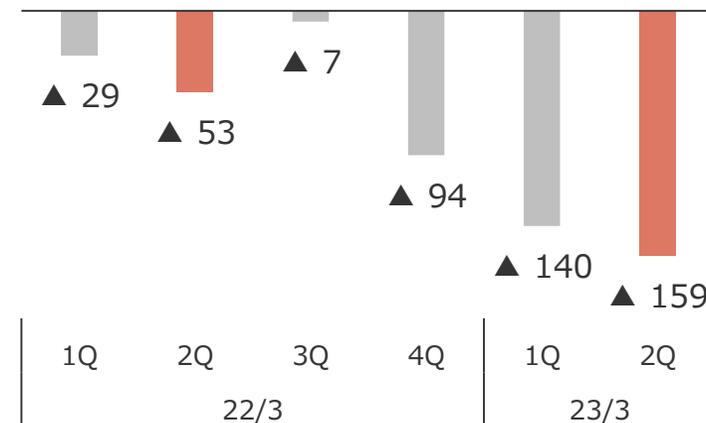
● 四半期(前年対比)売上高



セグメント利益 **▲300**百万円
(損失) 前年同四半期比 ▲217百万円 (-%)



● 四半期(前年対比)セグメント利益(損失)



3. 23年3月期第2四半期 化成品事業

(単位：百万円)

化成品

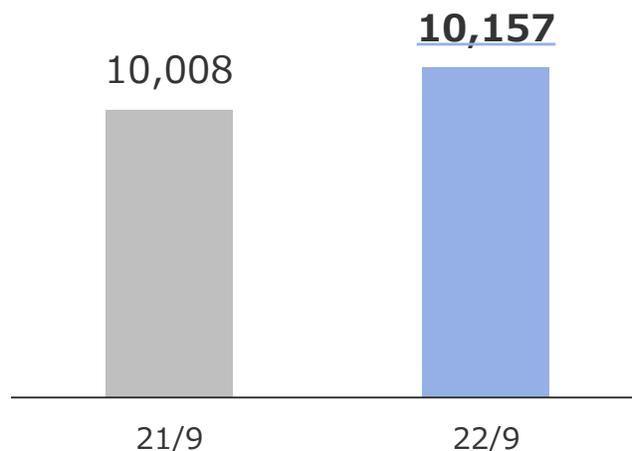
●マスターバッチ・樹脂コンパウンド

- ・自動車用マスターバッチおよび樹脂コンパウンド
⇒国内自動車生産の減産影響を受ける
- ・包装材・容器用マスターバッチ
⇒社会経済活動正常化に伴い一定回復
- ・産業資材用途および環境配慮製品
⇒好調に推移



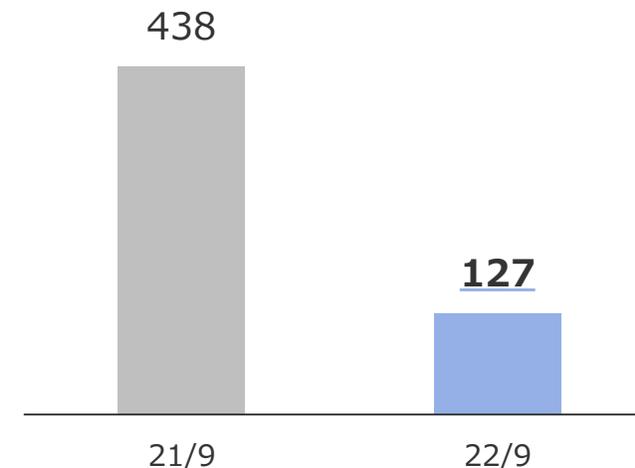
売上高 **10,157**百万円

前年同四半期比 +148百万円 (+1.5%)

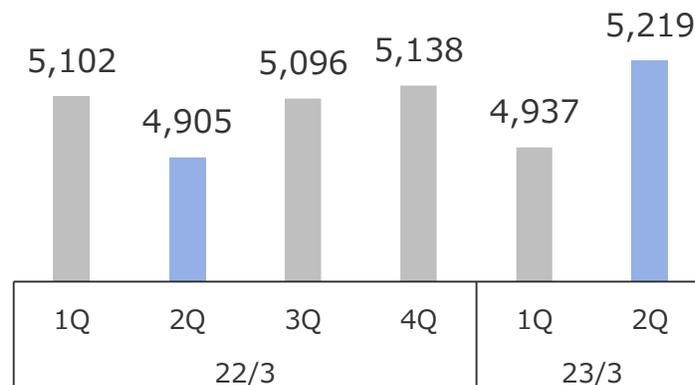


セグメント利益 **127**百万円

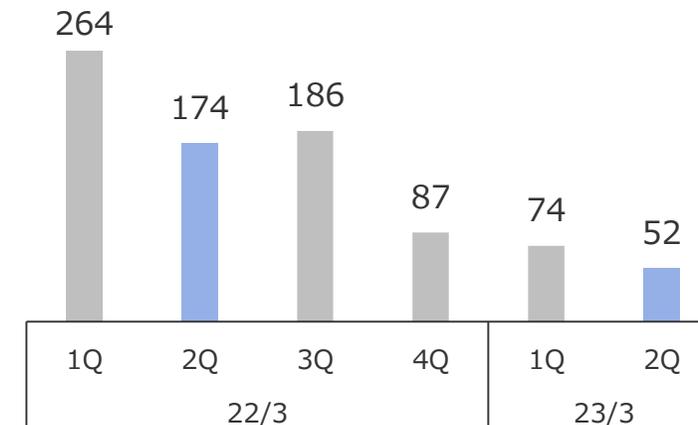
前年同四半期比 ▲311百万円 (▲71.0%)



●四半期(前年対比)売上高



●四半期(前年対比)セグメント利益



※23年3月期より全社費用の区分見直し実施に伴い、22年3月期における各事業のセグメント利益を区分見直しの数値に置き換え

3. 23年3月期第2四半期 加工品事業

(単位：百万円)

加工品

製品価格改定が一定程度進捗

●ネトロン工材

・水処理用資材の輸出需要堅調

●ネトロン包材

・農水産物向けが底堅く推移

●一軸延伸フィルム

・社会経済活動の正常化に伴い包材需要回復
・工業用途の輸出案件好調

●土木資材

・災害復興需要が一服

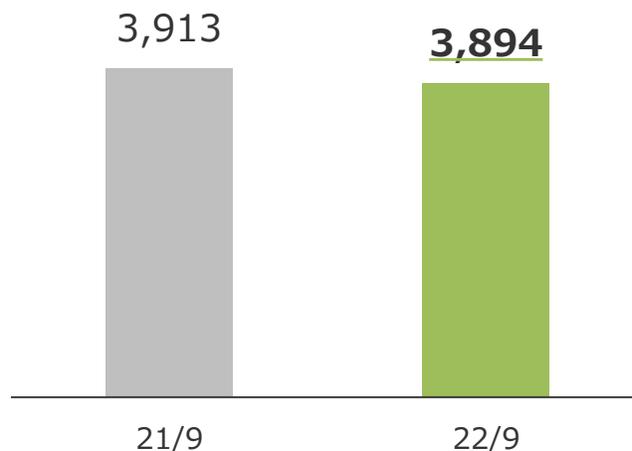
●農業資材

・燃料価格高騰に伴い高い保温性を有する
高機能内張カーテンが好調に推移

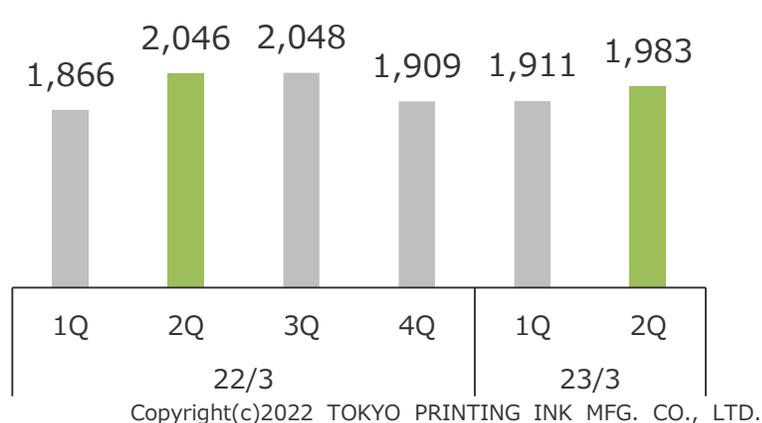


※23年3月期より全社費用の区分見直し実施に伴い、
22年3月期における各事業のセグメント利益を
区分見直しの数値に置き換え

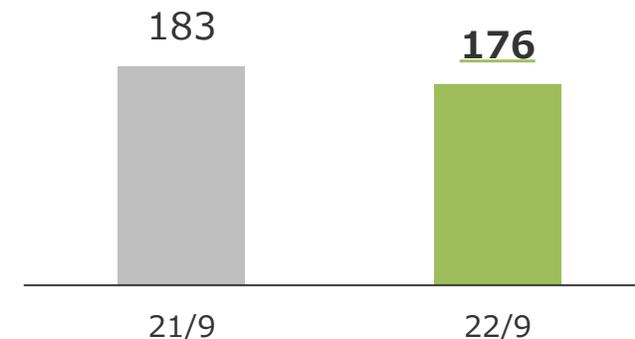
売上高 **3,894**百万円
前年同四半期比▲18百万円 (▲0.5%)



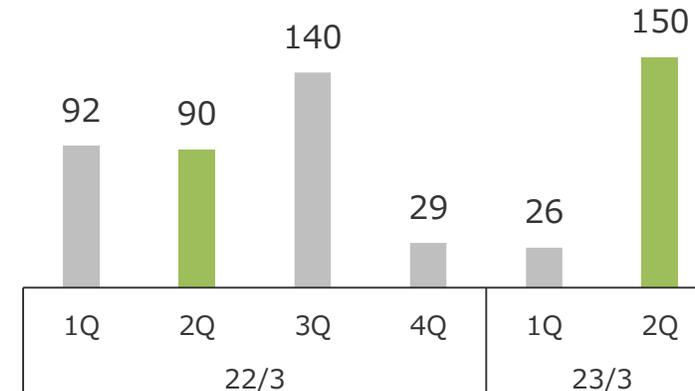
●四半期(前年対比)売上高



セグメント利益 **176**百万円
前年同四半期比▲6百万円 (▲3.5%)



●四半期(前年対比)セグメント利益



3. 23年3月期第2四半期 不動産賃貸事業

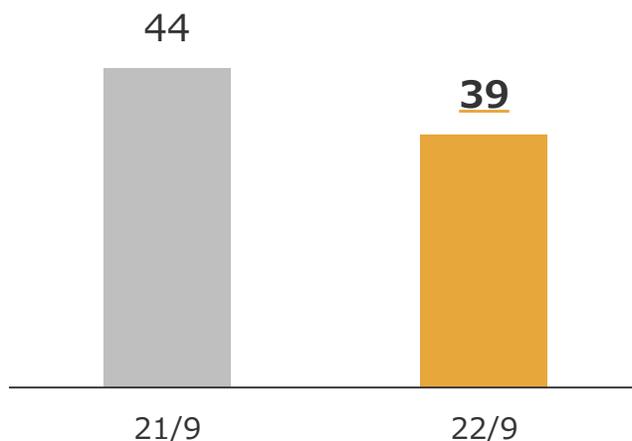
(単位：百万円)

不動産賃貸

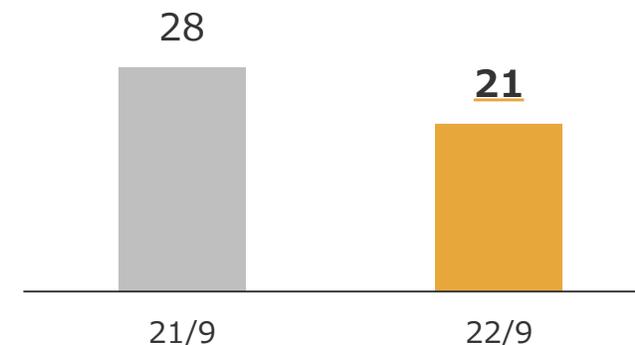
・戸建賃貸住宅「パレットパークタウン」および
本社ビル賃貸オフィス稼働が堅調に推移



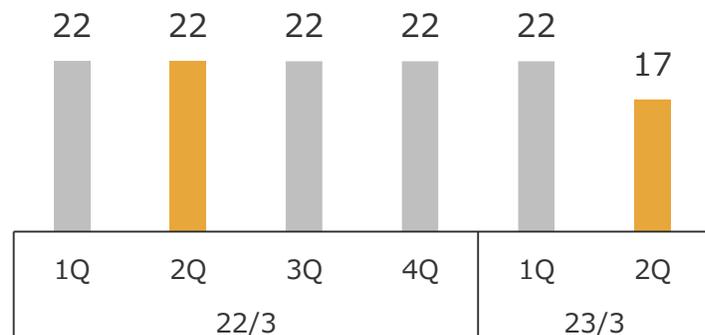
売上高 **39**百万円
前年同四半期比 ▲4百万円 (▲11.2%)



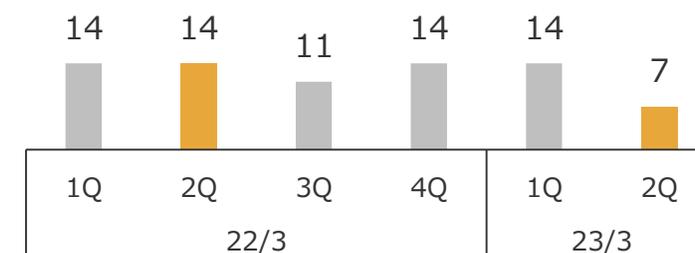
セグメント利益 **21**百万円
前年同四半期比 ▲6百万円 (▲24.3%)



●四半期(前年対比)売上高



●四半期(前年対比)セグメント利益



※23年3月期より全社費用の区分見直し実施に伴い、
22年3月期における各事業のセグメント利益を
区分見直しの数値に置き換え

営業外収益（出資分配益）計上見込について（22年9月30日公表）



- 当社の米国連結子会社TPICが出資している持株会社PMPの出資先である TPM-LLCは、グローバル市場での競争力強化と更なる事業成長の加速を目的としてプライベートエクイティファームである Gryphon Investors から過半数の出資を受入
- 当社23年3月期第3四半期にて、TPIC の PMP に対する持分法に伴う出資分配益 34 百万米ドル（円貨換算48億円※）を営業外収益に計上見込み
- 本件に関する会計処理について、米国での税金費用及び税効果会計等の影響額を確認中

※出資分配益の円貨換算額は今後の為替動向で変動する可能性有り

4. 23年3月期 通期連結業績予想の修正

- 厳しい事業環境が一定期間継続する事を考慮し、売上高、営業利益及び経常利益を下方修正
 - ・ インキ事業：社会経済活動活発化に伴う緩やかな需要回復見込み
⇒ 下期は原材料価格高騰に対応した製品価格改定の推進実施により一層の収益回復に向けた活動取組み
 - ・ 化成品事業：半導体不足による自動車生産の減産影響が継続する見込み
⇒ 下期は原材料価格高騰に対応した製品価格改定の推進実施により上期並みを想定
 - ・ 加工品事業：災害復興関連の土木資材の年度内需要回復等により、概ね当初業績予想通りに推移する見込み
- 親会社株主に帰属する当期純利益は、米国連結子会社TPICの出資分配益（第3四半期計上見込み）による米国税金費用及び税効果会計等の影響額を現在確認中であるため、未定

	通期業績予想 22年9月30日 公表値	修正 通期業績予想 22年11月8日 公表値	差額
--	---------------------------	---------------------------------	----

売上高

43,850 百万円 42,840 百万円 ▲1,009 百万円

営業利益

725 百万円 300 百万円 ▲424 百万円

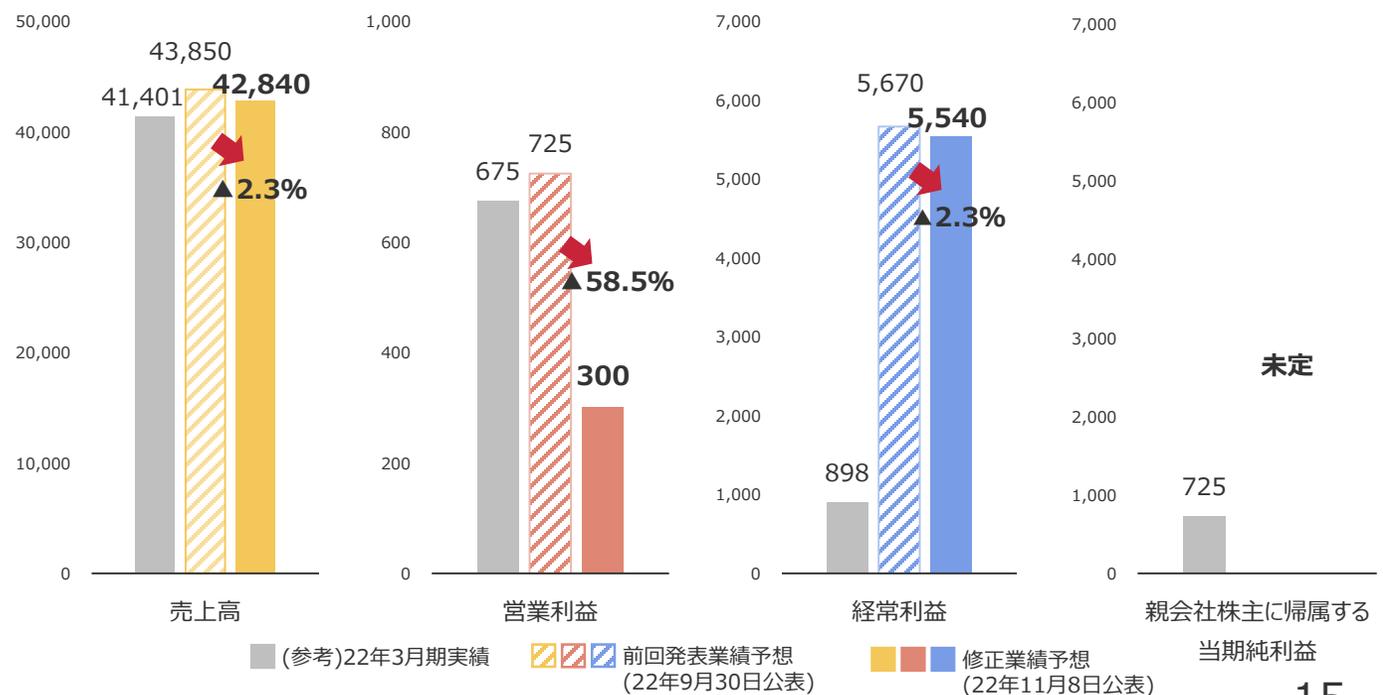
経常利益

5,670 百万円 5,540 百万円 ▲129 百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

未定 未定 -

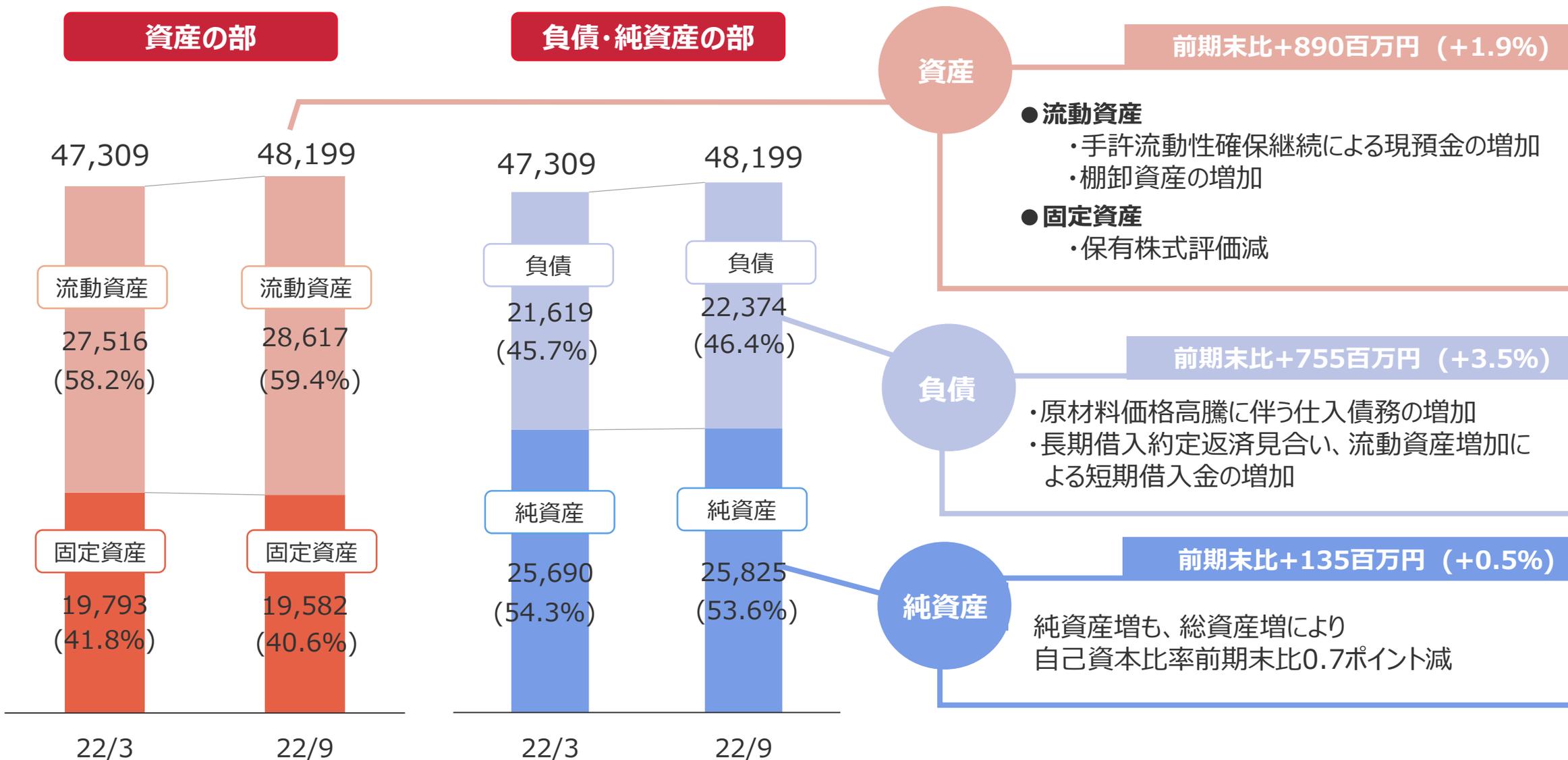
通期業績予想



5. 23年3月期第2四半期 連結貸借対照表

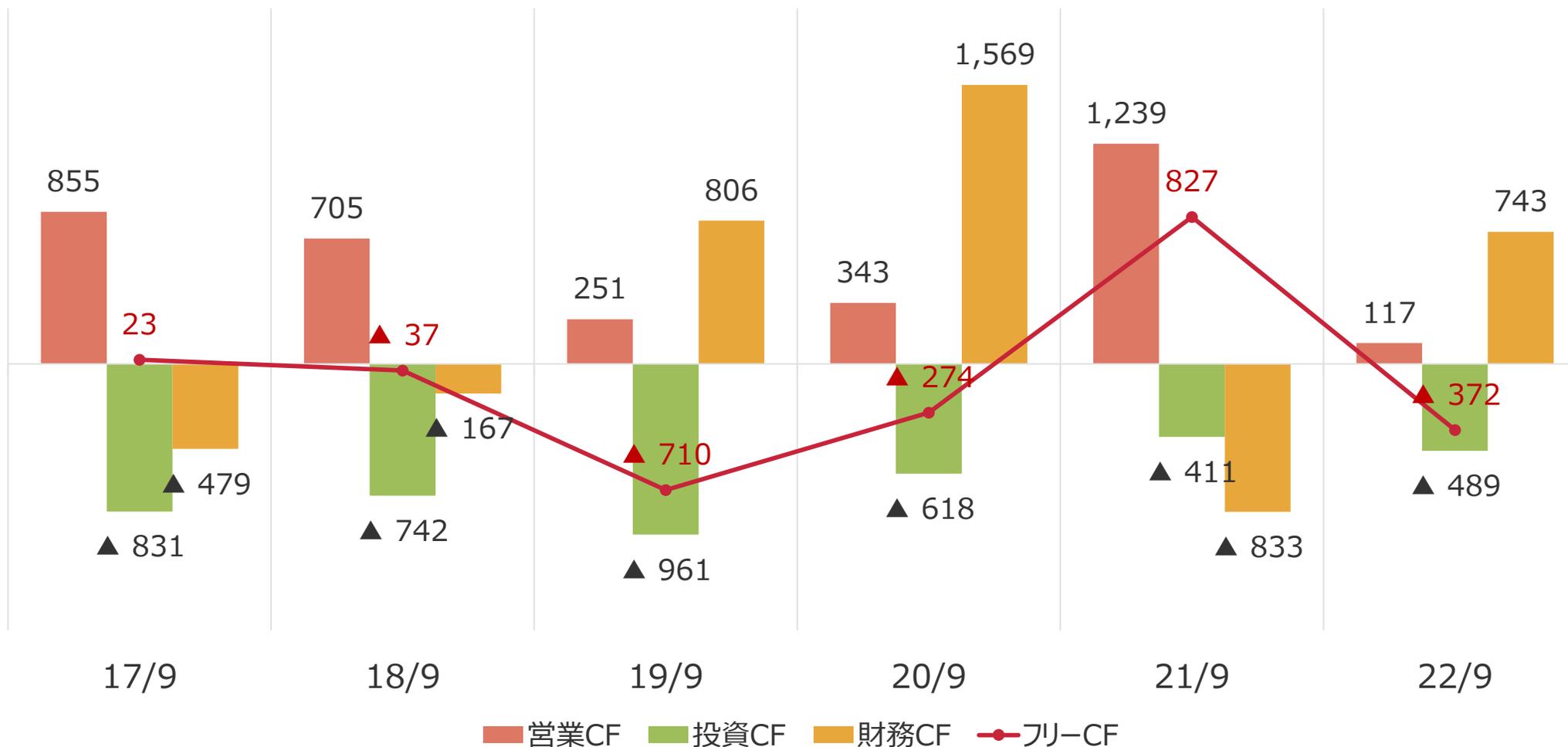
資産の部

負債・純資産の部



6. 23年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー

- 前年度は十分な営業利益をベースに、事業投資を実施
- 当年度は当初見込みの営業利益を確保できず、フリー・キャッシュ・フローがマイナス

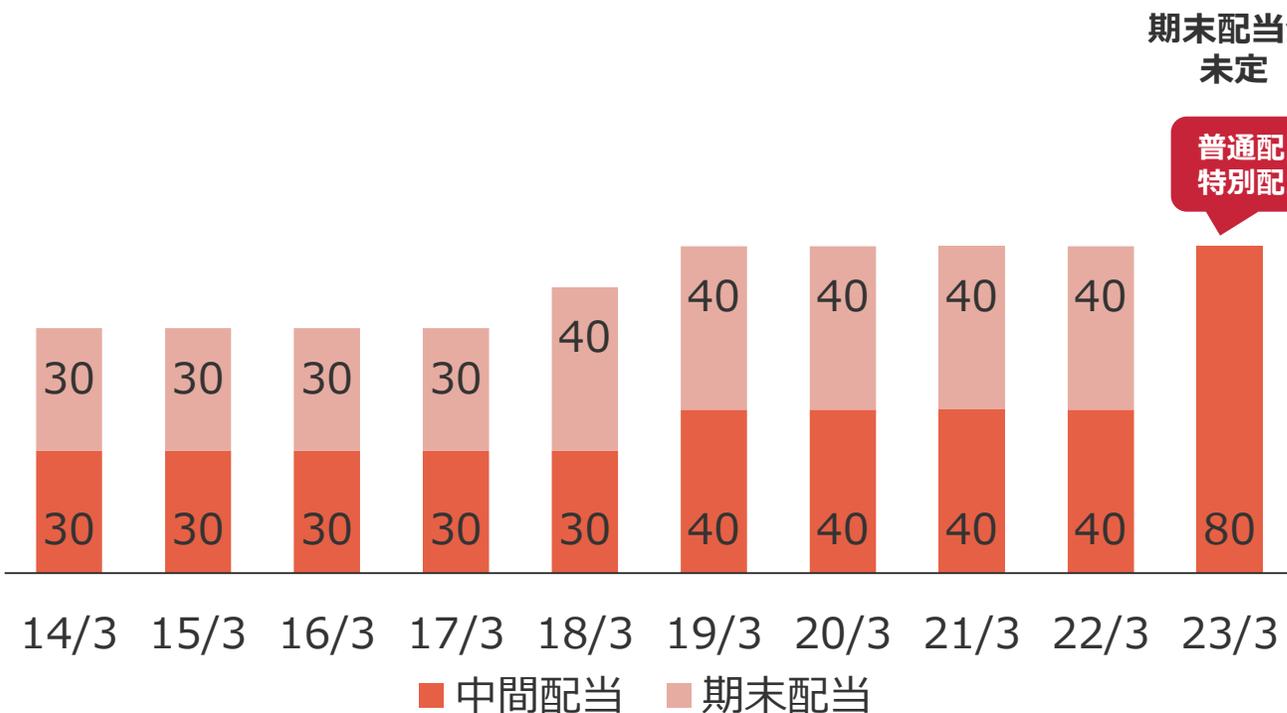


7. 株主還元

(単位：円、%)

経営基盤の強化ならびに今後の企業価値向上へ向けた内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとし、安定かつ継続的に配当することを基本方針としております。また、中期経営計画「TOKYOink 2024」における配当方針として、配当性向30%以上を目標としております。

配当金 推移



期末配当金
未定

普通配当40
特別配当40

中間配当

- 普通配当 1株当たり40円
- 特別配当 1株当たり40円
- 配当支払開始予定日 2022年12月2日

期末配当

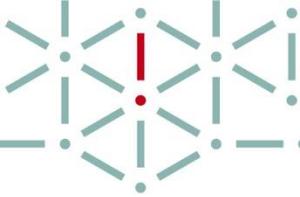
- 親会社株主に帰属する当期純利益が未定、今後、配当方針を踏まえ公表予定(現時点では未定)

株主優待

- 毎年3月31日現在当社株式1单元(100株)以上を保有の株主様へオリジナルクオカード1,000円分、300株以上かつ3年以上保有の場合はさらにオリジナルクオカード1,000円分を贈呈

※2017年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施
2017年3月期以前の配当金は遡及して修正





8.【参考情報】23年3月期第1～第2四半期 連結業績推移（前年対比）

TOKYOink

（単位：百万円）

	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計期間	
	21/4～6	22/4～6	21/7～9	22/7～9	21/4～21/9	22/4～22/9
売上高	10,047	10,114	10,165	10,630	20,213	20,745
営業利益(損失)	284	▲ 90	165	▲ 18	449	▲ 109
経常利益	350	46	165	100	515	147
親会社株主に帰属する四半期純利益	200	40	211	73	411	113

8.【参考情報】23年3月期第2四半期 事業別セグメント情報 売上高・セグメント利益

(単位：百万円)

報告セグメント	売上高				セグメント利益(損失)			
	22年3月期 2Q 21/9	23年3月期 2Q 22/9	増減額	増減率 (%)	22年3月期 2Q 21/9	23年3月期 2Q 22/9	増減額	増減率 (%)
インキ事業	6,247	6,654	+406	+6.5	▲ 83	▲ 300	▲ 217	—
化成品事業	10,008	10,157	+148	+1.5	438	127	▲ 311	▲ 71.0
加工品事業	3,913	3,894	▲ 18	▲ 0.5	183	176	▲ 6	▲ 3.5
不動産賃貸事業	44	39	▲ 4	▲ 11.2	28	21	▲ 6	▲ 24.3
セグメント合計	20,213	20,745	+531	+2.6	566	24	▲ 542	▲ 95.6
全社費用他 ※					▲ 117	▲ 134	▲ 16	—
連結営業利益					449	▲ 109	▲ 558	—

※全社費用は主に事業セグメントに属さない一般管理費

8.【参考情報】23年3月期 セグメント売上高 第1～第2四半期推移（前年対比）

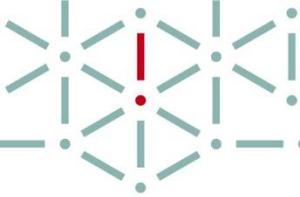
	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計期間	
	21/4～6	22/4～6	21/7～9	22/7～9	21/4～21/9	22/4～22/9
インキ事業	3,055	3,243	3,191	3,410	6,247	6,654
化成品事業	5,102	4,937	4,905	5,219	10,008	10,157
加工品事業	1,866	1,911	2,046	1,983	3,913	3,894
不動産賃貸事業	22	22	22	17	44	39
セグメント合計	10,047	10,114	10,165	10,630	20,213	20,745

8.【参考情報】23年3月期 セグメント利益(損失)第1～第2四半期推移(前年対比)

	第1四半期		第2四半期		第2四半期累計期間	
	21/4～6	22/4～6	21/7～9	22/7～9	21/4～21/9	22/4～22/9
インキ事業	▲ 29	▲ 140	▲ 53	▲ 159	▲ 83	▲ 300
化成品事業	264	74	174	52	438	127
加工品事業	92	26	90	150	183	176
不動産賃貸事業	14	14	14	7	28	21
セグメント利益	341	▲ 25	225	50	566	24
全社費用他	▲ 57	▲ 64	▲ 60	▲ 69	▲ 117	▲ 134
連結 営業利益(損失)	284	▲ 90	165	▲ 18	449	▲ 109

8.【参考情報】23年3月期第2四半期 連結貸借対照表

	22年3月期末 22/3	23年3月期 2Q 22/9	増減額	増減率 (%)
流動資産	27,516	28,617	+1,101	+4.0
固定資産	19,793	19,582	▲211	▲1.1
有・無形固定資産	14,640	14,642	+2	+0.0
投資その他	5,153	4,939	▲213	▲4.1
資産合計	47,309	48,199	+890	+1.9
流動負債	16,322	17,809	+1,486	+9.1
固定負債	5,296	4,565	▲731	▲13.8
負債合計	21,619	22,374	+755	+3.5
純資産合計	25,690	25,825	+135	+0.5
(自己資本比率)	53.99%	53.25%	▲0.74	-
負債・純資産合計	47,309	48,199	+890	+1.9



8.【参考情報】23年3月期第2四半期 連結キャッシュ・フロー計算書

TOKYOink

(単位：百万円)

摘要	22年3月期2Q 21/9	23年3月期2Q 22/9	増減額
I.営業活動によるキャッシュ・フロー(A)	1,239	117	▲1,121
II.投資活動によるキャッシュ・フロー(B)	▲411	▲489	▲77
フリーキャッシュ・フロー(A+B)	827	▲372	▲1,199
III.財務活動によるキャッシュ・フロー	▲833	743	+1,576
現金同等物の期首残高	3,161	3,622	+460
現金同等物の期末残高	3,175	4,227	+1,051

- 本資料は、投資家の皆様に会社内容の理解を深めて頂くための資料であり、投資勧誘を目的としたものではありません。
- 記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。投資に関する決定は、ご自身のご判断と責任において行われるようお願いいたします。

【お問合せ先】

東京インキ株式会社 管理部門 理財部

TEL : 03-5902-7652

FAX : 03-5390-4937

E-mail : tic-ir@tokyoink.co.jp

<https://www.tokyoink.co.jp/>